

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	地域就労支援事業				事業番号	015-025	
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	雇用推進	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍	
			有	取組の方向性	①求職者の状況に応じた就労支援				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	女性の就業率				
	堺市SDGs 未来都市 計画		有	現状値	49.8%(2019年度)		目標値	55.0%(2025年度)	
		施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.5	
			有	取組	女性、若者、高齢者、障害者など求職者に応じた就労支援				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	女性の就業率				
			有	現状値	50.1%(2022年度)		目標値	55.0%(2025年)	
2	関連計画			堺産業戦略					
3	事業開始年度			平成 14 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			労働施策総合推進法					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、市外郭団体		
6	事業の対象	働く意欲・希望がありながら様々な阻害要因を抱え、雇用・就労を実現できないでいる就職困難者	対象数	単位
			-	-
7	事業の目的	地域の関係機関との連携のもと各種支援を展開し、雇用・就労につなげ、一人ひとりの自立・就労を支援することを目的としている。		
8	事業内容	・地域就労支援コーディネーターによる就労相談 公益財団法人堺市就労支援協会の事務局（堺区、月曜～金曜）のほか、週1回堺区、北区を除く各区役所と週2回堺市産業振興センターで出張相談を実施 ・職業能力開発講座の実施 就職困難者を対象に、介護職員初任者研修等の就職に結びつくような講座を年4回実施 ・シニア向け就職面接会 ハローワーク堺、堺商工会議所と連携し、高齢者のための就職面接会を開催		
	※国・府の基準より上回って実施した内容			
9	主な支出先	公益財団法人堺市就労支援協会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	就職決定率	%		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	35	35	40	40
			実績値	50	40		
			達成率	143%	114%		
当該指標を選定した理由		就職困難者の雇用・就労につなげ、一人ひとりの自立・就労を支援することを目的とする当該事業の成果を端的に表せる指標であるため					
目標値の設定根拠・算出方法		(算出方法)前年度の実績値を参考に設定					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	相談利用件数	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	1,150	1,150	1,150	
			実績値	988	1,125		
			達成率	86%	98%		
当該指標を選定した理由		きめ細かな就労支援を図ることが成果指標の達成につながるため ※施設利用数も含めていたが自立・就労にかかる相談件数に見直した					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の実績値を参考に設定					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域就労支援事業	事業番号	015-025
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	16,640	16,640	18,306	18,303	18,306
	財 源					
	国支出金	0	0	0		0
	府支出金	6,195	5,919	6,662	6,010	6,662
	市債	0	0	0		0
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
14	一般財源	10,445	10,721	11,644	12,293	11,644
	人件費（b）	3,280	2,690	810	810	1,260
15	年間経費（c）=(a)+(b)	19,920	19,330	19,116	19,113	19,566

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	事業費内訳	地域就労支援センター事業委託料		18,303	12,293		R6	決算		
				18,306	11,644		R7	予算		
							R6	決算		
							R7	予算		
							R6	決算		
							R7	予算		
							R6	決算		
							R7	予算		
							R6	決算		
							R7	予算		
							R6	決算		
							R7	予算		
							R6	決算		
							R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 就職決定者数	人	139	113
	② 上記①にかかる年間経費	千円	19,330	19,113
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	139,065	169,142
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・令和5年度と比較し、高齢者やグレーゾーンの就職困難者が増加し、就職決定者数が減少したことにより決定率も減少したが、目標値は達成できた。また、相談利用件数については同等以上の結果が得られた。 ・当事業に従事する職員数の内訳が変わり人件費が減少した結果、年間経費が減少した。また、上記の理由から就職決定数が減少したため、単位当たり経費が増加した。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・職業能力開発講座の受講者募集にあたり、就職氷河期世代やひとり親家庭の親を対象に優先枠を設けることで、働く意欲や希望がありながらも雇用・就労の実現が困難な方々に対し、就労支援を行った。 ・職業能力開発講座の受講者数は全講座（計4回）合計で61人であった。うち、37人の就職が決定し、そのうち女性の就職数は15人であった。今後も、雇用情勢や求職者のニーズを反映させた講座の実施に向けて随時内容の検討を行っていく。 ・相談者数のうち女性の割合は約30%であり、女性の就職決定者は35人となった。きめ細やかな就労支援がKPIに寄与していると考えられる。
----	--